



2021年6月16日

「FIFA ワールドカップカタール 2022 公式記念コイン」 予約販売のお知らせ

筑波銀行（頭取 生田 雅彦）は、「FIFA ワールドカップカタール 2022 公式記念コイン」の予約販売を、6月21日（月）より開始しますのでお知らせいたします。

このコインは、FIFA(国際サッカー連盟)が承認し、今大会に協賛する各国が世界最高峰のサッカー大会を盛大に祝し、記念する活動の一つとして発行されます。

開催前年にご案内する第1次販売では、フランス・スペイン・パラグアイの3カ国から発行される金貨4種類、銀貨3種類のラインナップとなっており、下記のとおり予約販売を開始いたします。

記

1. 販売概要

	種類	販売価格	数量
A	フランス 200 ユーロ金貨	638,000 円	限定 500 枚
B	フランス 50 ユーロ金貨	165,000 円	限定 200 枚
C	スペイン 100 ユーロ金貨	154,000 円	限定 200 枚
D	パラグアイ 1500 グアラニー金貨	154,000 円	限定 200 枚
E	金貨 3 種セット	473,000 円	限定 500 セット
F	銀貨 3 種セット	46,200 円	限定 1,100 セット

※いずれも税込価格です。

※各商品はすべて特製ケースと発行証明書を付けてお渡しいたします。

※銀貨3種セットは、単品販売はいたしません（セットでの販売のみです）。

2. 予約販売受付期間

2021年6月21日（月）～ 7月9日（金）

※数量限定のため、受付期間中であっても販売予定数量に達した場合は、販売を締め切らせていただきます。

3. お引渡し予定日

2021年8月24日（火）以降

4. 販売窓口

当行全営業店

以 上

報道機関のお問合せ先
筑波銀行 総合企画部広報室
TEL 029-859-8111

商品の一覧

A フランス200ユーロ金貨

638,000円(税込)

限定500枚

品位:99.9% 重量:31.10g 直径:37mm 状態:プルーフ



B フランス50ユーロ金貨

165,000円(税込)

限定200枚

品位:99.9% 重量:7.78g 直径:22mm 状態:プルーフ



▲動画によるコイン紹介

国内発売元: 泰星コイン株式会社のYouTubeページ

C スペイン100ユーロ金貨

154,000円(税込)

限定200枚

品位:99.9% 重量:6.75g 直径:23mm 状態:プルーフ



D パラグアイ1500グアラニー金貨

154,000円(税込)

限定200枚

品位:99.9% 重量:6.75g 直径:23mm 状態:プルーフ



E. 金貨3種セット

473,000円(税込)

限定500セット

B.フランス50ユーロ金貨 C.スペイン100ユーロ金貨 D.パラグアイ1500グアラニー金貨



F. 銀貨3種セット

46,200円(税込)

限定1,100セット

- ①フランス10ユーロ銀貨 品位:99.9% 重量:22.2g 直径:37mm 状態:プルーフ
- ②スペイン10ユーロ銀貨 品位:92.5% 重量:27.0g 直径:40mm 状態:プルーフ
- ③パラグアイ1グアラニー銀貨 品位:92.5% 重量:27.0g 直径:40mm 状態:プルーフ



The Official Commemorative Coins of the FIFA World Cup Qatar 2022™

デザインと解説

金貨

裏面



A.B.フランス金貨

(200ユーロ、50ユーロ)



表面



50ユーロ
実物サイズ

200ユーロ
実物サイズ

カタールの国鳥である鷹(ファルコン)の頭部を大きく描き、目をサッカーボールの形に見立てた斬新なデザイン。くちばしや毛並みなどもリアルに表現されており、フランス国立造幣局の高い技術と芸術性が融合しています。額面や大会名、発行国名(République Française)の頭文字「RF」も刻まれています。

※50ユーロ金貨は額面の表示が異なります

中央に大会公式エンブレムを立体的かつ精緻に描き、公式ロゴとそれを取り囲むようにサッカーボールなどをアーチ状に刻んだ格調高いデザインです。発行年「2021」を囲むのはアラビア語特有の文字を伸ばす記号「カシーダ」を表す公式ネットワークで「Play」「Together」と記されています。

裏面



C.スペイン金貨

(100ユーロ)



表面



実物サイズ

シュートを放つ瞬間の選手をモチーフに、ユニフォームのシワなども緻密な刻印技術で躍動的に表現されています。背景には地球儀をイメージした曲線が描かれ、周囲にはスペイン語で「FIFAワールドカップカタール2022」、額面、王立スペイン造幣局のロゴも刻まれています。

2014年に即位したスペイン国王フェリペ6世の肖像を中央に描き、周囲には発行年やスペイン語で「FELIPE VI REY DE ESPAÑA (スペイン国王)」と刻印。フェリペ6世はオリンピックの出場経験を持つスポーツマンとしても知られています。

裏面



D.パラグアイ金貨

(1500グアラニー)



表面



実物サイズ

右側には大会公式エンブレム、左側には南米大陸とパラグアイの位置が凹凸で刻まれています。周囲には大会の公式ネットワークやパラグアイ国章の星やオリーブなどのモチーフが描かれています。周囲にはスペイン語で「FIFAワールドカップカタール2022」と記されています。

星を中心に2本のヤシとオリーブの枝が囲むパラグアイの国章をデザイン。周囲には、発行国名「República del Paraguay」(パラグアイ共和国)、額面、発行年が刻まれています。

デザインと解説 銀貨

裏面



※フランス金貨の解説をご参照ください

①フランス銀貨

(10ユーロ)



表面



実物サイズ

※フランス金貨の解説をご参照ください

裏面



ドリブルで相手選手と競り合うプレーをモチーフに、ユニフォームのシワなども緻密な刻印技術で躍動的に表現されています。背景には地球儀をイメージした曲線が刻まれ、周囲にはスペイン語で「FIFAワールドカップカタール2022」、額面、王立スペイン造幣局のロゴも刻まれています。

②スペイン銀貨

(10ユーロ)



表面



実物サイズ

※スペイン金貨の解説をご参照ください

裏面



※パラグアイ金貨の解説をご参照ください

③パラグアイ銀貨

(1グアラニー)



表面



実物サイズ

※パラグアイ金貨の解説をご参照ください

FIFAワールドカップカタール2022について

22回目の「FIFAワールドカップ」は、2022年11月21日から約1ヶ月間にわたり、史上初めて中東カタールで開催されます。また暑さへの配慮から初めて冬季に行われる大会となります。現在行われている各大陸連盟予選を勝ち上がった31チームに開催国カタールを加えた32チームが出場し、64試合の熱い戦いが繰り広げられます。熱戦の舞台となるのは、ドーハ、アル ホール、アル ワクラ、アル ライヤーン、ルサイル シティの5都市8会場。決勝戦は現地時間12月18日にルサイル シティの「ルサイル アイコニックスタジアム」にて開催予定です。

■大会公式エンブレム

アラブ文化を印象的に表すとともに、世界全体をつなぐイベントであることを表現しています。切れ目のないループは試合会場(スタジアム)の数である「8」や無限大、繋がり合うことを表しています。全体のフォルムは「FIFAワールドカップ」の優勝トロフィーや、アラブの伝統的な冬の装いであるウールショールからインスピレーションを得ており、史上初めて冬季に開催されることも暗示しています。



- アル ホール**
5 アル ベイト スタジアム
開幕戦の舞台
- ルサイル シティ**
8 ルサイル アイコニックスタジアム
決勝戦の舞台
- ドーハ**
1 アル サマーマ スタジアム
2 ラス アブ アフド スタジアム
- アル ワクラ**
4 アル ジャブ スタジアム
- アル ライヤーン**
5 ハリーファ インターナショナル スタジアム
6 エドゥケーション シティ スタジアム
7 アル ライヤーン スタジアム

造幣局について

■フランス国立造幣局(モネ・ド・パリ)

フランス国立造幣局(Monnaie de Paris)は、シャルル2世により864年に設立された1150年の歴史を有する世界最古の造幣局で、現在に至るまで稼働し続けている最古の企業でもあります。フランスの貨幣鑄造の歴史は、貨幣関係事業を統合したシャルルマーニュ大帝の時代の9世紀にさかのぼります。18世紀に建設されたパリの造幣局には、美術館が併設。全て職人の手作りでメダル、記念コイン、勲章、各種装身具などの製作を行っており、その芸術性や独創性、デザイン性が高く評価されています。2019年には「葛飾北斎」の名画「神奈川沖浪裏」をモチーフにしたコインを製作し、日本でも高い人気を得ました。



■王立スペイン造幣局

首都マドリードにある王立スペイン造幣局は、1893年に2つの歴史ある組織(造幣局と切手工場)が合併して誕生しました。1989年に最初の収集家向けコインを鑄造して以来、伝統とモダンティを融合したユニークなコインを鑄造する造幣局として国際的な評価を得ています。独自に開発した技術の一つに、コインを眺める角度によって異なる模様を浮かび上がらせる「潜像加工」があり、これはコインの美しさと同時に、偽造防止にも貢献しています。また、独自のデジタルプリント技術を導入したコインの美しさは世界トップの評価を得ており、2019年に発行された「プラド美術館200周年公式記念コイン」は日本でも高い人気を得ました。

